



陽風園だより

2013年6月
第70号

発行 社会福祉法人陽風園 金沢市三口新町1丁目8番1号 ☎ (076) 263-7101



開設した向陽苑崎浦での
北陸学院中学校花の日訪問

陽風園の将来を見据えて

理事長 古田 秀一

陽光に輝く若葉青葉を目にしながら初夏を迎えました。年度初めの何となく慌ただしい時期も過ぎ、職員は落ち着いて尽くして求めず日々の仕事に精励する姿を見て、うれしくもあり、ありがたくもあり、心より感謝をしています。

本年度は、今後五年間に取り組んでいく事業計画を職員自らが策定し明らかにした「陽風園経営基本計画2013」の初年度と位置付け、福祉サービスの更なる充実と経営の健全化を期して参ります。

すでに、訪問介護、デイサービス、居宅介護支援の各事業は運営の効率化と強化を図るため事業統合を行い、新たに地域福祉の総合相談窓口も設けて居宅生活支援事業を一元的に実施する陽風園地域福祉プラザを立ち上げたほか、事務局体制の再編も実施したところではありますが、本園改築整備等の継続事業に加え、サービス付き高齢者向け住宅の新設等々、新規重点事業は目白押しであります。

陽風園は先人達の日々努力の積み重ねにより永い歴史と良き伝統を培ってきた福祉事業者であります。私達職員が今すべきは園の将来を見据え、絶対に変えてはならないものと変えるべきものをきちんと見極め、常に新たな営みを加えながら仕事を進めていくことにあると考えています。

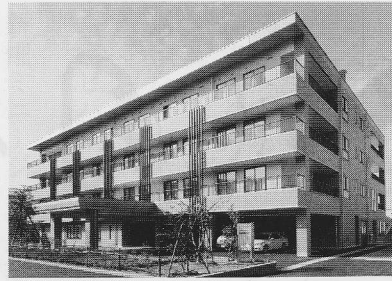
山出保前市長は、今般、出版された著書「金沢の気骨」の中で、伝統文化が金沢の個性となり、豊かなまちをつくり上げてきた。ただ、伝統も、美名に安住していれば長く続いていきません。絶えず新しいものに憧れ、創造していつこそ、伝統は伝統たり得る。と述べています。

職員とともに大いに新たなことにも挑戦し、日々の職務に励んで参ります。

施設だより

向陽苑崎浦棟新築

向陽苑崎浦



昨年四月、向陽苑木曳野に続き今年四月三日、向陽苑崎浦も待ち望んだ新築の建物に引越すことができま

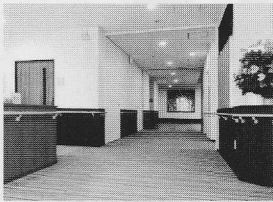
した。玄関に入り、第一声は、多くの方が「きれい。」「ホテルみたい。」と驚かれています。新しい施設は全館冷暖房が完備され一〇〇名の方は個室となり洋式トイレ、洗面台も設置されました。備え付けのチェストの上にはテレビを置くこともでき、さっそく購入された方もおられ快適に過ごされています。特に個室は、今まで同室者がおられた方にとっては、とても気が楽になった、誰にも気をつかわなくてゆっくり部屋でくつろげると言われました。その他には、入浴も以前にくら

べ多く入れられるようになったことや、食堂も近くなり、食事も最新設備導入で、温かい物は温かく、冷たい物は冷たく提供される等好評です。

引越し当初は、ご自分の部屋がわからず食後どこへ行ったらよいかと戸惑う場面も見られましたが慣れるにつれ、フロア内の生活から、天気の良い日は、屋外へ散歩や近くのスーパー、薬局等へ買い物に出かける方も増えてきました。

また、建物が独立し通路がないため、医務室、売店、床屋へは行くことが困難な状態でしたが、医務室からは毎日、売店は週三回、床屋も出張して下さることにになり、大変感謝しています。

五月に入り、利用者様も職員も、徐々にはありますが、落ち着いて生活できるようになってきました。



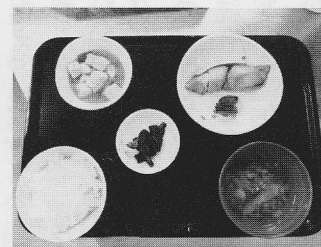
このような立派な施設の中でこれからもよりよい支援とよりよい介護ができるよう職員一同力を合わせ頑張っていきたいと思

新調理システム運用開始

給食課

かねてより検討してきた「新調理システム」を取り入れた新しい調理室が、四月三日よりスタートしました。完成から実施までの時間が短かったこともあり、新しい調理機器での試運転や試行を重ねながら、毎日の食事を提供しております。これまで新しい調理室に向けて、新調理システムや新しい食形態での食事提供などについてのマニュアル作りなどを行ってきました。しかし、移転と同時に職員の異動があり、調理機器も変わったため、最初は戸惑う部分も多かったのですが、最近になり少しずつ慣れてきたところです。

ところで、新調理システムでは、徹底した衛生管理のもとシステムコンベクションオーブンとブラストチラーを活用することで、より安全な食事を提供することができま



付け室などに扉で仕切られており、調理室に入る際は、エアシャワーという所を通じて、風を受けて、衣服に付

いた髪やほこりを取り除きます。人だけではなく、台車など物の移動の際も中身を移し換えるなど、これまでとは比較できないほど大きく変わりました。他にも衛生面で気をつけなければならぬ点は多々ありますが、日々衛生管理の重要性を認識し、適正な食事の提供を行えるように、努めてまいりたいと思います。

また、新調理システムを運用していくにあたって、献立を考える作業も検討する必要があります。より手作り献立の幅を広げ、新調理システムと、同じく昨年から取り組んできた新しい食形態の導入に向けても確立していきたいと思っております。

これからも一つ一つの作業工程を見直し、利用者の皆様にとってより安全で満足していただける食事を提供できるよう、職員一同日々努力していきます。

施設だより

就任にあたって

スタート

陽風園地域福祉プラザ

平成二十五年四月一日、旧陽風園在宅事業推進局は名称変更し、陽風園地域福祉プラザとして新たなスタートを切りました。在宅事業の組織改編のため訪問介護、通所介護が新たに加わり、また総合相談室も新設され組織としてボリュームアップしました。

また三つの事業が廃止となり三つの事業所に統合されました。第二万陽苑訪問介護センター及び第三万陽苑デイサービスセンターが廃止、それぞれ万陽苑訪問介護セ



ンター及び万陽苑デイサービスセンターに統合、名称が陽風園訪問介護センターと陽風園デイサービスセンターに変更になりました。加えて陽風園木曳野生活支援センターが廃止、陽風園木越生活支援センターに統合されました。

事業の廃止については当該事業所を利用していた利用者様やご家族様にはご迷惑やご心配をお掛けする事となりましたが、環境が変わってしまう不安や心配を最小限に出来るよう努めました。大きな混乱も無く移行する事ができたと思います。

陽風園地域福祉プラザとして、デイサービス、ヘルパー、ケアマネがより密でスムーズな連携を取りながら地域のニーズに添えていけるよう取り組んでいこうと個々が思いを新たにしています。

また、あらゆる福祉的ニーズに応え、スムーズなサービス提供につなげていく為の窓口として地域福祉総合相談室が新設されました。地域のどなたでもご相談いただける窓口としての役割を果たしていただけるよう、親身になってご相談を受けられる体制を整えてまいります。皆様のご相談をお待ちしております。

就任ごあいさつ

向陽苑崎浦施設長

勝田 正樹



四月から向陽苑崎浦の施設長に就任いたしました。陽風園に勤めて三十三年過ぎましたが、養護老人ホームは初めての勤務で分からないことが多々あり、周りの職員皆さんから教えていただきながらの毎日です。

皆さんご存知のとおり向陽苑崎浦は、本園改築整備五カ年事業に基づき、旧養護老人ホーム向陽苑(定員二四〇人)の分割により、昨年度の向陽苑木曳野に続き今年三月二十九日に竣工したばかりの新しい建物で施設長を迎えることになり、慌ただしく毎日が過ぎました。利用者一七人の引越しが予定より一週間程遅れ四月三日になり、慣れない施設長を前施設長はじめ職員皆さんが支えていただきどうにか引越しを終えることができましたことに感謝しております。

引越後利用者職員ともに新しい慣れない建物で、慣れない新

しい設備に、毎日のように起こるアクシデントの連続でしたが、二ヶ月が過ぎ漸く施設に落ち着きが戻り、安堵しています。入居者も引越し間もない頃は風呂場やトイレや部屋の照明などすべてが新しく違う設備に使い方が慣れず、寝れない日もあったようですが今では少し落ち着いたとの声を聞き胸を撫で下ろしています。

さて、向陽苑崎浦は老人福祉法の入所施設であるとともに、介護保険の特定施設でもあります。現在特定施設として三五人の定員枠があり、対象者には介護保険の外部サービスとして訪問介護サービスや通所介護サービスを合わせて利用しています。

最近では、生活困窮者の受け皿としての養護老人ホームの意義が再認識されています。また、問題点としては、長年利用による高齢化とともに増す介護ニーズへの対応があり、特定施設の枠で対応していますが、それだけでは十分とは言えず、介護保険施設への住まいの変更を入居者や家族の理解を得ながらより一層進めていく必要があることを痛感しているところです。

就任にあたって

新任ごあいさつ

第二万陽苑施設長

小西 眞也



この四月から第一万陽苑に勤務させていただきます。よろしくお願いいたします。

早速、設立法人である社会福祉法人陽風園の歴史を学ばせていただきました。創設は、開祖小野太三郎翁が加賀藩の大飢饉の折に、自宅に救民を救養したことが始まりであり、私財と自分の身を犠牲にして一生を救民救済のために没頭したことに深く感銘を受けました。日本の社会福祉の草分けともいえる、その陽風園の一員になれたことを大変誇りに思っています。

私は、今年三月に県を定年退職するまでは、デスクワーク中心の業務でしたので、介護の現場でのフェイス・トゥ・フェイスのコミュニケーションが非常に心配でした。明るく声をかけて下さる職員の方々に助けられながらの毎日ですが、まだ僅かな経験しかない中で、私なりに感じますことは、毎月の誕生会で読み上げる家族からのメッセージが、入所者の心の琴線に触

れているように思います。お一人お一人にご家族からのメッセージを読み上げますと、ほとんどの方がうれしそうにされるのです。ご家族との絆、家族への思いが強く伝わってきます。

世界に誇る国民皆保険・皆年金制度を擁するわが国ですが、少子高齢化のさらなる進展、家族・企業を取り巻く環境変化の中で、社会保障制度を再構築するために、国では「社会保障と税の一体改革」が進められています。今後、介護事業の分野にも様々な影響が出てくるものと思います。

私も介護に直接携わるものとして、国の議論を注視しながらも、高齢者お一人お一人が老いを楽しむことのできる社会の構築を願いつつ、その一翼を担っていきたいと思います。

先般、県内の病院がワークライフバランス（仕事と生活の調和）に取り組むとの報道がありました。「看護部が元気になることで病院全体が元気になる」、「働く人の満足度が高いと患者の満足度も高い」といわれ、看護部だけでなく、他部署も交えた取組みが大切というようなものでした。介護の分野でも同じでしょうし、当苑もそのように在りたいと思っています。

就任ごあいさつ

あけぼの作業所施設長

東 一房



四月よりあけぼの作業所施設長の就任いたしました。陽風園に勤めて三十五年、当作業所

は初めてであり初心にかえり身の引き締まる思いです。当作業所は平成二十三年十月より自立支援法のなかの就労継続支援B型としてスタートしましたが、対象者は就労移行支援事業等を利用したが一般企業等の雇用に結びつかない方や、一定年齢に達している方であって、就労の機会等を通じ、生産活動にかかるとの知識及び能力の向上や維持が期待される方。となつていきます。ここに至るまでのこの十二年間障害福祉はめまぐるしい制度の再編を迎えました。まず措置制度が平成十五年に利用者との契約の支援費制度に代わりましたが、支援費制度は財政面で破綻をきたし、平成十八年度から自立支援法が施行されることになりました。そして二十五年四月から障害者総合支援法が施行されることになり

ました。この十二年間に「措置費制度」「支援費制度」「自立支援法」「総合支援法」と大きな制度転換が連続しました。たび重なる法制度改正のなかその切り替えに追われたのが現状でした。そのなかで、B型の事業所は工賃向上が至上命令であり陽風園基本計画に謳ったように、当作業所の目標金額は五年計画で現在の工賃の三二%アップです。今話題の安倍ノミクスが「大胆な金融政策」「機動的な財政政策」「民間投資を喚起する成長戦略」の三つの基本方針を掲げ、これを「三本の矢」と表現して名目三%の経済成長の達成を目標にしているのに対し、当事業所は「一般市場に売り出せる新商品の開発」「製造能力の拡充」「販路の拡大」の「三本の矢」を目標に掲げ、そのなかでも販路の拡大に重点を置き新たな市場を開拓することが大きな目標であります。追い風としては、この四月から障害者優先調達推進法が施行されました。しかし現実はまだ不透明で何処まで当作業所に結びつくかわかりません。そのなかで利用者の皆様がより充実し働く喜びを実感できるように工賃三二%アップに力を尽くしていきたいと思っています。よろしくお願いたします。

社会福祉法人 陽風園

平成24年度 事業報告及び決算状況

平成24年4月1日から平成25年3月31日までの期間における園の事業実績を、次のとおり報告いたします。

1 福祉サービス向上への取り組み

- (1) 社会福祉事業の目的に従い、福祉サービス利用者の尊厳を守りながら、自立した生活を地域社会において営むことができるように支援することと、地域における社会福祉の推進を図るため、各々の施設において、事業計画の基本方針に基づき、利用者個々の心身及び生活の状態、又は地域のニーズに即したサービスの実施に努めました。また、「私たちの信条」のもと、陽風一家が一丸となり事業に取り組みました。
- (2) 利用者の安全・安心と快適な環境を提供するため向陽苑崎浦を改築しました。
- (3) 三陽ホーム、ハビリポート若葉・若竹、あけぼの作業所において、適切な作業指導・支援を行いました。

2 在宅福祉サービスへの取り組み

(1) 在宅サービス及び施設機能の提供

- | | |
|--------------|---------------|
| ア 短期入所サービス | カ 居宅介護支援事業 |
| イ 老人デイサービス | キ 生活援助員の派遣 |
| ウ 配食サービス | ク 子育て支援・世代間交流 |
| エ 在宅者の福祉相談援助 | ケ 地域生活の援助 |
| オ 訪問介護サービス | コ 地域福祉の推進援助 |

(2) 施設の開放

- ア 地域の町内会等への場所提供
- イ 地域交流・行事への参加よびかけ
- ウ ボランティア・実習生の受け入れ
- エ 保護観察対象少年の受け入れ

3 防災への取り組み

災害時相互応援協定に基づき、崎浦地区自主防災訓練が行われ職員が参加しました。

4 職員の資質向上への取り組み

社会福祉士や介護福祉士、介護支援専門員などの各種資格取得に必要な援助を行いました。

陽風園ホームページにてより詳細な内容を開示しております。

貸借対照表
平成25年3月31日現在

社会福祉事業会計

(単価：円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,362,468,756	流動負債	1,196,705,437
現金預金	1,862,273,593	短期運営資金借入金	94,951,933
有価証券	400,355,080	未払金	942,230,713
未収金	979,878,006	預り金	67,781,526
立替金	10,024,094	前受金	162,500
前払金	14,561,298	徴収不能引当金	106,765
短期貸付金	95,313,030	賞与引当金	91,472,000
その他の流動資産	63,655	固定負債	1,119,401,387
固定資産	9,330,529,286	設備資金借入金	1,111,920,000
基本財産	8,097,379,719	退職給与引当金	7,481,387
建物	6,713,491,211	負債の部合計	2,316,106,824
土地	1,383,888,508		
その他の固定資産	1,233,149,567	純資産の部	
建物	76,622,974	基本金	1,815,153,096
構築物	12,975,462	国庫補助金等特別積立金	2,571,171,087
機械及び装置	5,729,287	その他の積立金	960,855,799
車輛運搬具	15,910,123	人件費積立金	29,284,000
器具及び備品	133,703,040	修繕積立金	41,290,000
土地	16,742,350	施設整備等積立金	608,441,619
権利	310,532	移行時特別積立金	279,530,180
収益事業会計元入金	5,000,000	授産工賃平均積立金	2,310,000
措置費施設繰越特定預金	167,816,000	次期繰越活動収支差額	5,029,711,236
移行時特別積立預金	279,530,180	次期繰越活動収支差額	5,029,711,236
その他の積立預金	511,199,619	(うち当期繰越活動収支差額)	300,709,029
その他の固定資産	5,300,000		
授産工賃平均積立預金	2,310,000	純資産の部合計	10,376,891,218
資産の部合計	12,692,998,042	負債及び純資産の部合計	12,692,998,042

事業活動収支計算書

(自)平成24年4月1日 (至)平成25年3月31日

社会福祉事業会計

(単価：円)

勘定科目	金額
授産事業収入	20,564,751
授産事業支出	20,894,751
授産事業活動収支差額	△ 330,000
事業活動収入	4,244,103,658
事業活動支出	4,028,173,498
事業活動収支差額	215,930,160
事業活動外収入	383,570,193
事業活動外支出	381,026,106
事業活動外収支差額	2,544,087
経常収支差額	218,474,247
特別収入	520,662,006
特別支出	579,977,470
特別収支差額	△ 59,315,464
当期活動収支差額	158,828,783
前期繰越収支差額	4,727,367,769
当期末繰越活動収支差額	4,886,196,552
基本金取崩額	29,314,303
その他の積立金取崩額	230,106,000
その他の積立金積立額	115,905,619
次期繰越活動収支差額	5,029,711,236

資金収支計算書

(自)平成24年4月1日 (至)平成25年3月31日

社会福祉事業会計

(単価：円)

勘定科目	金額
授産事業収入	20,564,751
授産事業支出	20,894,751
授産事業活動資金収支差額	△ 330,000
経常収入	4,363,357,355
経常支出	4,069,490,181
経常活動資金収支差額	293,867,174
施設整備等収入	481,143,000
施設整備等支出	1,339,796,353
施設整備等資金収支差額	△ 858,653,353
財務収入	784,558,000
財務支出	190,915,619
財務活動資金収支差額	593,642,381
当期資金収支差額合計	28,526,202
前期末支払資金残高	2,228,815,882
当期末支払資金残高	2,257,342,084

貸借対照表
平成25年3月31日現在

陽風園診療所

(単位：円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	43,882,822	流動負債	3,669,732
預金	35,527,920	未払金	3,621,920
未収金	7,838,057	預り金	13,200
		本部会計借入金	34,612
貯蔵品	516,845	負債の部合計	3,669,732
		純資産の部	
固定資産	26,595,955	基金	1,260,955
固定資産物品	1,260,955	積立金	25,335,000
その他の固定資産	25,335,000	次期繰越収支差額	40,213,090
		(内当期繰越収支差額)	(9,537,317)
資産の部合計	70,478,777	純資産の部合計	66,809,045
		負債及び純資産の部合計	70,478,777

貸借対照表

平成25年3月31日現在

三口新町簡易郵便局

(単位：円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	8,559,973	流動負債	539,010
貯金	6,868,669	預り金	6,325
小口現金	30,000	短期借入金	326,485
切手	952,115	未払金	206,200
未収金	709,189	負債の部合計	539,010
		純資産の部	
		元入金	5,000,000
		次期繰越収支差額	3,020,963
		(内当期繰越収支差額)	386,406
資産の部合計	8,559,973	純資産の部合計	8,020,963
		負債及び純資産の部合計	8,559,973

収支計算書

(自) 平成24年4月1日 (至) 平成25年3月31日

陽風園診療所

(単位：円)

勘定科目	金額
医業収入	56,870,882
医業外収入	14,294
収入合計	56,885,176
医業費	45,122,415
一般経費	1,425,444
繰入金支出	800,000
支出合計	47,347,859
当期繰越収支差額	9,537,317

収支計算書

(自) 平成24年4月1日 (至) 平成25年3月31日

三口新町簡易郵便局

(単位：円)

勘定科目	金額
郵便局手数料	8,221,506
切手類販売手数料	445,944
雑収入	8,012
収入合計	8,675,462
人件費支出	7,454,047
事務費支出	835,009
支出合計	8,289,056
当期繰越収支差額	386,406

財 産 目 録
平成25年3月31日現在

(単位：円)

資産・負債の内訳		金額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金手許有高	85,000円	
現金預金	普通預金:北國銀行 大桑橋支店 外3行 1,631,089,795円 定期預金:北國銀行 大桑橋支店 273,525,387円	1,904,700,182
有価証券	国債	400,355,080
未収金	3月分介護報酬 外	988,425,252
貯蔵品	内服薬:アダラートL錠外11件、注射液:アタラックスP外20件、 外用薬:ゲンタマイシン外8件、切手	1,468,960
立替金	職員労災保険立替他	10,024,094
前払金	H25年度 施設総合損害補償保険料、 H25年度 自動車保険料 外	14,561,298
その他の流動資産	全国図書カード、全国百貨店商品券	63,655
	流動資産合計	3,319,598,521
2 固定資産		
(1) 基本財産		
建物	所在:金沢市三口新町1丁目 家屋番号:603-1 種類:養護老人ホーム生活棟 外20棟	6,713,491,211
土地	所在地番:金沢市三口新町1丁目25番 地目:宅地 外71筆	1,383,888,508
	基本財産合計	8,097,379,719
(2) その他の固定資産		
建物	温室 外	76,622,974
構築物	記念碑 外	12,975,462
機械及び装置	電動型昇降浴槽 外	5,729,287
車輛運搬具	自動車 外	15,910,123
器具及び備品	パソコン 外	134,963,995
土地	来客用駐車場	16,742,350
権利	電話加入権	310,532
収益事業会計元入金	三口新町簡易郵便局会計元入金	5,000,000
措置費施設繰越特定預金	北國銀行定期預金	167,816,000
移行時特別積立預金	北國銀行定期預金	279,530,180
その他の積立預金	施設整備等積立預金、人件費積立預金、授産工賃平均積立金	538,844,619
その他の固定資産	壁面パネル	5,300,000
	その他の固定資産合計	1,259,745,522
	固定資産合計	9,357,125,241
	資産合計	12,676,723,762
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	3月分光熱水費 外	946,058,833
預り金	3月分源泉所得税 外	67,801,051
前受金	利用者負担金	162,500
徴収不能引当金		106,765
賞与引当金		91,472,000
	流動負債合計	1,105,601,149
2 固定負債		
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構 外	1,111,920,000
退職給与引当金	退職給与引当金	7,481,387
	固定負債合計	1,119,401,387
	負債合計	2,225,002,536
	差引純財産	10,451,721,226

陽 風 園 日 誌

● 2月

百四十周年記念フォーラム
 (陽風園)
 節分祭
 ゲーム大会 (各施設)
 生活給食懇談会
 (崎浦・木曳野)
 バレンタインデー喫茶
 (万陽・木越デイ)
 みんなで作ろう食べよう会
 (万陽デイ)
 あすなるの会歌のボランティア
 (第二万)
 作業収益還元旅行 (1班)
 (三陽)
 知的障害者福祉協会ボウリング大会 (ハビリ・あけぼの)
 ごっこ遊び
 保育参観 (2歳・3歳・4歳児)
 入園説明会
 卒園進級記念撮影 (みずき)
 菊川、十一屋健康づくり教室
 (地域包括)
 鍋パーティー (木越デイ)

● 3月

文化・スポーツ奨励賞授与式及び交通安全ホワイトデイアドバイス園総合避難訓練
 隠岐むすめゆかりの民謡ボランティア
 向陽苑崎浦修葺式、竣工を祝う会
 理事会・評議員会 (陽風園)
 生活給食懇談会 (各施設)
 ひな祭り会
 (崎浦・万陽・みずき・木越デイ)
 ゲーム大会
 真宗ビハラの会ボランティア
 太極拳
 金石児童館ボランティア (木曳野)
 ブリキメハナ幸子フラスコール訪問
 あすなるの会歌のボランティア (第二万陽デイ)
 昼食を作って食べよう会 (第三デイ)
 茶話会 (第三デイ・ハビリ)
 作業収益還元旅行 (2班)
 選択クラブ (三陽)
 石川県福祉施設卓球大会 (ハビリ・あけぼの)
 健康指導 (あけぼの)
 追い出し餅つき
 新入児ふれあい
 お別れ会
 卒園式 (みずき)
 菊川・十一屋・つつじが丘・大桑健康づくり教室
 みんなで支え合う地域づくりの集い
 泉野連絡会
 内川ひらがりサロン
 金沢市地域包括支援センター連絡会
 ホワイトデイ手作りお菓子作り (地域包括)
 (木越デイ)

● 4月

職員辞令交付
 初任職員研修
 物故者追悼法要 (陽風園)
 花見喫茶・花見ドライブ・花見弁当 (各施設)
 真宗ビハラの会ボランティア (木曳野)
 地域清掃ボランティア (三陽)
 家族会総会 (あけぼの)
 入園式 (みずき)
 菊川・十一屋・大桑健康づくり教室
 地域包括合同連絡会
 崎浦こいの広場 (地域包括)
 作ろう食べよう会
 出張理髪 (陽風デイ)
 癒しの香り湯 (木越デイ)

入園者の変動状況 (2月~4月)

施設名	入園者数 (5月1日現在)	入 所	退 所
向陽苑(崎浦)	117	6	8
向陽苑(木曳野)	120	3	2
万 陽 苑	181	18	16
第二万陽苑	149	32	32
第三万陽苑	146	27	25
三陽ホーム	100	0	1
ハビリポート若葉	164	1	0
ハビリポート若竹	36	0	0
あけぼの作業所	43	2	1
みずき保育園	154	28	42
合 計	1,210	117	127

在宅サービス利用状況 (2月~4月)

施設名	事 業	延人数	
万 陽 苑	シ ョ ー ト ス テ イ	560	
	配 食 サ ー ビ ス	295	
第二万陽苑	シ ョ ー ト ス テ イ	750	
	ホームヘルプサービス(2~3月)	291	
第三万陽苑	シ ョ ー ト ス テ イ	1,175	
	デイサービス(2~3月)	257	
ハビリポート若葉	シ ョ ー ト ス テ イ	29	
	日 中 一 時 支 援	4	
	グループホーム知的障害者共同生活援助事業	1,185	
地域福祉プラザ	陽風園生活支援センター	764	
	地 域 包 括	予 防 プ ラ ン	1,437
		介 護 相 談	552
	陽風園訪問介護センター	710	
	陽風園デイサービスセンター	1,192	
	木越デイサービスセンター	1,199	
	木越生活支援センター	184	

感謝録

2月～4月

(順不同・敬称略)

ボランティア

- 末日聖徒イエスキリスト教会 (金沢市)
- ひまわりの会 (金沢市)
- あすなろの会 (金沢市)
- 真宗ビハラの会 (金沢市)
- 新畑ミュージック企画 (金沢市)
- 葉月の会 (金沢市)
- 合歓の会 (金沢市)
- 金石児童館児童クラブ (金沢市)
- 尾崎 和雄 (金沢市) 高窪千寿子 (金沢市)
- 勝尾外美子 (金沢市) 高井 建三 (金沢市)
- 新畑 光文 (金沢市) 錦織 安子 (金沢市)

寄附物品の部

(株)加賀麩司宮田

(金沢市)

伊藤 正男 (金沢市)

寄附金の部

大岩 清憲 (金沢市) 浅田

(金沢市)

佐武 勇 (砺波市)

その他匿名 十五名

ご厚意ありがとうございました。



旧向陽苑の一部解体工事

陽風園は本園改築整備五カ年計画を遂行中です。皆様のご支援をいただき、向陽苑木曳野の開設に引き続き、平成二十五年三月二十九日に向陽苑崎浦が竣工いたしました。現在は、旧向陽苑の食堂、白菊寮、白百合寮の解体工事を行っております。今後も既存建物を取り壊して建設することを繰り返すことになり、工事期間中は、近隣の皆様には大変ご迷惑をおかけすることになると思いますが、安全第一を心掛け、工事を進めて参りますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

